

四半期末の事業概況（連結）

1. 連結経営成績に関する定性的情報

経常収益は、保険引受収益が前年同期に比べ41億円増加の2,182億円（うち正味収入保険料2,017億円）、資産運用収益が前年同期に比べ39億円減少の311億円、その他経常収益が1億円となった結果、前年同期に比べ2億円増加の2,495億円となりました。一方、経常費用は、保険引受費用が前年同期に比べ89億円減少の1,897億円（うち正味支払保険金1,524億円）、資産運用費用が前年同期に比べ25億円増加の37億円、営業費及び一般管理費が前年同期に比べ3億円減少の128億円、その他経常費用が32百万円となった結果、前年同期に比べ68億円減少の2,063億円となりました。以上の結果、経常利益は、前年同期に比べ70億円増加の431億円となりました。経常利益に特別損益、法人税等合計を加減した親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期に比べ70億円増加の334億円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ319億円増加し11,308億円となりました。また、当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ581億円増加し3,981億円となりました。

四半期末の事業概況（単体）

1. 経営成績に関する定性的情報

経常収益は、保険引受収益が前年同期に比べ5億円減少の1,415億円（うち正味収入保険料1,296億円）、資産運用収益が前年同期に比べ7億円減少の225億円、その他経常収益が1億円となった結果、前年同期に比べ16億円減少の1,642億円となりました。一方、経常費用は、保険引受費用が前年同期に比べ26億円減少の1,246億円（うち正味支払保険金1,029億円）、資産運用費用が前年同期に比べ79百万円増加の1億円、営業費及び一般管理費が前年同期に比べ6億円減少の64億円、その他経常費用が1億円となった結果、前年同期に比べ31億円減少の1,313億円となりました。以上の結果、経常利益は、前年同期に比べ14億円増加の328億円となりました。経常利益に特別損益、法人税等合計を加減した四半期純利益は、前年同期に比べ13億円増加の244億円となりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末の総資産は、前期末に比べ279億円増加し6,973億円となりました。また、当第3四半期末の純資産は、前期末に比べ433億円増加し3,095億円となりました。